

## グループインタビュー調査結果

### 調査の概要

調査期間：平成27年3月14日（土） 15日（日）

調査対象：1）20～40代女性（6名）

2）50代女性（8名）

3）60代以上男女（男性5名、女性3名、計8名）

住民基本台帳より無作為抽出した20代以上の1000名に対し、参加を依頼。上記の3グループを設定した。

調査目的：地区別および分野別懇談会で出された市民の意見等を踏まえ、課題に関する情報収集や、さらなる深掘りを行うことで、ニーズを把握し、重点的・戦略的に取り組むべき施策の方向性（コンセプト）を見出す。

### 1）20～40代女性グループ（主な調査課題：子育てしやすさ・働きやすさ）

#### 抽出されたニーズ

○働きやすい預け先	・学童保育の定員が足りず、入れない ・土日出勤や急な残業の時にいつも困る ・家事の中でも、食事の準備は負担が大きい ・預けられないと働けない など
○安心して子どもを送り出せる場所	・公園が少なく、安全な遊び場がない ・成長段階に応じたそれぞれの場所が必要 ・保育園や学童保育も、規模や質に不安を感じるところは避けたい など
○仕事を選びたい	・サービス業など労働条件の厳しい求人しかない ・長時間拘束されると子育てと両立できない ・人手不足でスキルアップできない など
○子どもには自立できる力・コミュニケーション能力を付けさせたい	・どこで誰と働くか分からないので、外の世界や価値観の違う人とコミュニケーションできる力 ・生活面も経済面も一人で生きていける力 ・仕事も今とは全く違うはずなので、与えられたものではなく、課題を見つけて解決できる力 ・自分で自分を守る力がなければ危険 など

## 解決のための方策や提案

<p><b>子育てと両立しやすい働き方</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9～15時の労働時間が希望</li> <li>・ 短時間でも働きたい</li> <li>・ 毎日でなくてもいい</li> <li>・ 急な休みが取りやすいといい</li> <li>・ 家でも仕事ができたら</li> <li>・ 上司や周囲の理解が必要 <span style="float: right;">など</span></li> </ul>
<p><b>公的な子どもの居場所</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園や児童館は安心</li> <li>・ 一時保育はよく使う</li> <li>・ よく知らないサービスは不安なので、使わない</li> <li>・ ファミサポは、子どもが知らない場所に預けるのは心配がある <span style="float: right;">など</span></li> </ul>
<p><b>地域の顔の見える関係や家族の支えがある土地柄の活用</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近所の人に随分助けてもらっている</li> <li>・ 市外の進学先で結婚・出産していたら、子育ての孤独に耐えられなかった</li> <li>・ ファミサポは、信頼関係を築くのが面倒</li> <li>・ 子育てをしていると、隣が誰か分からないのは怖いことだ <span style="float: right;">など</span></li> </ul>
<p>○複合的な施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家の近くに、子どもを預けたり時間を過ごせたり、自分は働ける場所があればいい</li> <li>・ イオンのような全部ある施設がほしい</li> <li>・ 宿題や勉強もさせたい</li> <li>・ 学力向上のため、塾や習い事もできれば</li> <li>・ 昼ご飯兼食育などあるといい</li> <li>・ 行きやすい便利な場所に、そこに行けば何でもあるとうれしい <span style="float: right;">など</span></li> </ul>

\* は、発言回数・発言者が多かった / 同意・賛意を表する者が多かった / 話が盛り上がり、展開した もの

## 2) 50代女性グループ (主な調査課題: まちの魅力づくり)

### 抽出されたニーズ

○まちに楽しさがほしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者がいたい環境になっていない</li> <li>・昔は憧れの都会だったのに、すっかり寂れてしまった</li> <li>・出かけたり楽しんだりできる場所がない</li> <li>・夜もお店や施設が閉まるのが早い など</li> </ul>
○年をとっても働きたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働ける限りは働きたい</li> <li>・財政が厳しい市であり、豊かな市とは違うので、皆が働くべき</li> <li>・今後も人の役に立ちたい など</li> </ul>
○もっとよいまちにするために自ら関わりたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政のために、言いたいことや思っていることがたくさんある</li> <li>・言いっ放しではなく、どう反映されたか、反応が知りたい</li> <li>・小さくてもできることをしたい など</li> </ul>

### 解決のための方策や提案

セールスポイントづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何か「ナンバーワン」と言えるものを</li> <li>・盛り上げようと思えるものが必要</li> <li>・これと言って良いところも悪いところもないのでは特徴がない など</li> </ul>
地域の人や資源をつなげて活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手が余っている人と必要なところをネットなどでつなぐしくみがあればいい</li> <li>・田舎ならではの信頼関係の活用</li> <li>・今後、若い人への声かけや子どもの世話ができれば楽しい など</li> </ul>
○あるものの掘り起こしと情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いいものがあるのにPRが足りない</li> <li>・新たに作るとお金がかかるので、既にあるものを活用すべき</li> <li>・中にいると価値に気付かないので、外の目で見てほしい など</li> </ul>

\* は、発言回数・発言者が多かった / 同意・賛意を表する者が多かった / 話が盛り上がり、展開した もの

### 3) 60代以上男女グループ (主な調査課題: 高齢者にとっての暮らしやすさ)

#### 抽出されたニーズ

\* 移動や交通の問題に話題が集中した

○移動の利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこに行くにも車がないと不便なまちだ</li> <li>・バスの便数やルート、乗り換えが使いづらい</li> <li>・買い物や通院の足は、日常的に必要な など</li> </ul>
○年をとっても自信を持って、楽しく暮らしたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の中で家事をするという役割を持っていることが、生きがいになっている</li> <li>・注文でなく現物を見て買い物をするのが楽しい</li> <li>・お店の人と話すのは喜び など</li> </ul>
○将来への安心を得たい (不安の払拭)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70を超すと、運転に自信を失ってきた</li> <li>・運転できなくなってもここに住み続けられるか、不安がある</li> <li>・いつまで運転できるか心配 など</li> </ul>

#### 解決のための方策や提案

公共交通などの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごんごバスの便数やルートを、住民の声を聞いて改善すべき</li> <li>・タクシー会社と地域で相談してはどうか</li> <li>・地域を指定してモデルを作ってみては など</li> </ul>
○民間サービスによる解決への期待	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配食やネットスーパーの展開を期待している</li> <li>・民間活力をもっと導入すべきだ</li> <li>・民間のサービスだと、儲からないので行われぬ地域がある など</li> </ul>
地域の助け合いによる解決	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗り合わせや注文を預かって買い出ししている</li> <li>・阿波地区のような取組を全市で実施しては</li> <li>・信頼関係があるから助け合いができるのでは</li> <li>・活動への参加が地域への愛着を生み、定着のきっかけになると思う など</li> </ul>
○田舎の良さを活かした規制緩和や 独自ルールの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助け合いが法律違反にならないようにする</li> <li>・路上駐車や速度制限も、実状に合わせた津山独自の規制でよいのではないかなど</li> </ul>
○市民への情報共有・伝達の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・せっかく制度があっても、知られていないために使われていないことがある など</li> </ul>

\* は、発言回数・発言者が多かった/同意・賛意を表する者が多かった/話が盛り上がり、展開した もの